



学校の中で、
「人権」が「思いやり」に
すり替えられていませんか？
社会の中で、
守られるべき「人権」が
「自己責任」の名のもとに
ないがしろにされていませんか？
日本で誤解されている「人権」のイメージを
ともに学んでアップデートしましょう！

人権と思いやりは 別物です

日本の貧困・報道・差別を
人権の問題として捉え直す

日時

2025年

6月14日 土

14:30-16:30 (14:00開場)

会場

茨城県立青少年会館 大研修室
水戸市緑町1丁目1-18

水戸駅北口4番乗場より「歴史館偕楽園入口」下車徒歩1分
「偕楽園行」乗車「青少年会館前」下車

参加費

1000円
大学生以下無料

*定員110名。当日参加も受け付けます。

お申込はこちら

QRコード
読み取り ➡



メール:
info@tomonitou.org

TEL: 029-297-7040
平日 9:30~16:00
セカンドリーグ茨城

人権分野ベストセラーの著者、
国際人権機関で活動される藤田さんが
わかりやすくお話しします！

講師

藤田 早苗 さん



エセックス大学人権センターフェロー。写真家。
同大学で国際人権法学修士号、法学博士号取得。名古屋大学大学院国際
開発研究科修了。大阪府出身、英国在住。日本の人権状況向上を切望
し、国際社会に日本の人権問題について知らせ、日本に国際人権を伝える
ため奔走するアカデミック・アクティビスト。
特定秘密保護法案（2013年）共謀罪法案（2017年）を英訳して国連に
通報し、その危険性を周知。2016年の国連特別報告者（表現の自由）
日本調査実現に尽力。
著書『武器としての国際人権—日本の貧困、報道、差別』（2022年集英
社新書）2023年日隅一雄・情報流通促進賞奨励賞受賞。

武器としての国際人権
日本の貧困・報道・差別

藤田早苗
Hanae Fujita



集英社新書

主催：NPO法人トモニトウ



NPO法人セカンドリーグ茨城

